

就任の挨拶



町民の皆様の多大なる温かい御支援を賜り、8月2日に町長に就任いたしました。私達の町は、札幌市と隣接しているながら、豊かな田園風景・悠然とした自然・美味しい農産物が身近にあり、どの自治体に比べてもズバ抜けた優位性があると思っています。

当別町は過去10数年間、財政再建を最優先課題としてきました。その苦しい財政事情にも拘らず、インフラ整備がしっかりと進められてきたのは、前町長のリーダーシップの下、町民の皆様をはじめ、当別町議会議員や役場職員等の努力の賜物です。我が国の経済環境も上向く機運が見えつつある今、「守りの町政から攻めの町政に転ずる」時が来たと確信しています。

例えば、ここ数年続いている大雪への対処や幼児童の為に遊具の整備、図書館が欲しい等々、町民の要望にきめ細かく対応して行く為には「収入源（収入のみなもと）を増やす施策」が、今、何よりも必要だと考えます。

数々の施策が考えられますが、優先度が高いと私が考えるものは「産業振興の為に制度創り」と「訪問者を増やす」施策であり、当別町の将来を担う産業として極めて有望だと考えているのは、「再生可能エネルギー」産業です。

これから、町行政を推進する為、大胆に各事業の取捨選択をし、スピード感を持って事に当たりたいと考えております。民間経営のノウハウと不可能と言われた案件を可能に変えた、粘り強さ・実績を持つ私と、役場職員の手堅さ・意見調整能力をプラスミックスする事ができれば、元々高い潜在能力、底力を持つこの町は、大きく変わる事ができると信じております。

「視点を変えれば未来は変えられる」のです。

町民の皆様の叡智と勇気を結集し、ご一緒に当別町を生き生きとした町に成長させて行こうではありませんか！

皆様の御指導・ご鞭撻・ご協力を心からお願いし、就任のご挨拶とさせていただきます。

当別町長 宮司 正毅